

**信州大学知の森基金を活用したグローバル人材育成のための短期学生海外派遣プログラム
実施状況および成果**

プログラム名	ハワイ大学研修	
学部・研究科名	経済学部	
実施期間	2015年2月12日～28日	
研修先(国・都市・施設名)	ハワイ大学マノア校(アメリカ、ハワイ州、ホノルル)	
参加学生数 : 15名	知の森基金からの支援者 : 3名	
プログラム概要	ハワイ大学でアメリカ(ハワイ)社会・政治経済制度について学び、地域社会が直面する課題について理解を深める。海外の大学での学習体験を通じ、自ら学ぶ姿勢を養い、異文化理解を促進し英語学習を奨励する。	

実施状況・成果:

学習内容:

- ①ハワイ大学の先生による英語による授業と交流イベント:
アメリカ(ハワイ)の歴史・社会、多文化共生社会、アメリカとアジア、アメリカ(ハワイ)の経済問題、アメリカ(ハワイ)の政治制度と政治課題、環境問題
- ②見学旅行:
アリゾナ記念館、歴史文化ツアー、ハワイ州行政機関
- ③卒業生が勤務するグローバル企業(CBRE)訪問、環境NGO訪問
- ④信州大学大学での事前学習(2単位)・復習・課題レポート作成(自習・グループ学習・補講)

参加者全員が積極的にプログラムに参加し、無事に研修を終えることができた。事前学習、ハワイ大学での授業やプレゼン、報告レポート及び報告会での英語発表、フィールドトリップ、ハワイ大学学生・教員との交流を通じ、研修の目的も達せられた。JASSO及び知の森基金の支援により、学生負担が12万円程度で、充実した2週間のプログラムが実施できた。昨年度からさらに事前学習を充実させ、また現地で卒業生が勤務するグローバル企業を訪問先に加えるなど、プログラムの改善を行った。ハワイ大学との交流授業企画や留学・英語学習支援を拡充し、「グローバル人材」育成のための教育の充実を継続的に図りたい。

学生の声①-経済学部 学生

2015年2月に約2週間ハワイ大学の研修に参加しました。様々なことを学ぶことができ、新たな出会いや交流がありました。ハワイの経済状況についてはもちろん、ハワイでの生活を実感して楽しく勉強することができました。
また、ハワイで授業や生活は英語を使い、英語力もアップすることができました。さらに、ハワイでは多文化共存が進んでおり、皆の出身や文化的背景は異なりますが、一つのところで一緒に生活しているのを見て、すごいと感じました。知の森の支援のおかげで私は新たなことを学ぶことができ、視野を広げることができました。本当にありがとうございます。

学生の声②-経済学部 学生

大学生である内に、一度は海外に行ってみたいと思っていたのでこのハワイ大学研修に参加しました。今回のハワイ大学研修は自分にとって初めての海外経験でしたが、ハワイでは勉学の面でも、生活の面においても大学側からの手厚いサポートがあり非常に充実した日々を過ごすことができたと思っております。2週間という短い間ではありましたが、日本を離れ異文化とふれあい生活することが出来たのは、今後の自分の将来を考える上でも貴重な経験となりました。
個人で海外へ行くとなると思うと負担が大きく、実行が難しく感じておりましたが、今回「信州大学知の森基金」で資金面での援助をいただいたおかげで、非常に貴重な体験をすることが出来たと思っております。ありがとうございました。

学生の声③-経済学部 学生

私は、このハワイ大学研修で多くのことを学びました。特に、今回の研修で強く思ったのは、英語能力の大切さです。ハワイ大学の先生の授業も英語のみで、現地の学生とのコミュニケーションも英語で聞き取り反応しなくてはなりません。この研修で言葉の大切さを身に染みて感じました。そして、これからの英語の勉強への意欲にもつながっていると感じています。私は、この研修を通して学んだことを生かし、これからの三年間を有意義な学生生活にしていきたいと思っています。

ハワイ州庁・議会訪問



環境NGO訪問(Blue Planet Foundation)

